



千歳市の景観について



千歳市の景観ポイント

自然景観 支笏湖(支笏洞爺国立公園)



田園景観 ハーベストエリア



史跡景観 史跡キウス周堤墓群



都市景観 中心市街地(千歳川周辺)



千歳市の景観づくりの取り組み

新千歳空港アクセス沿道景観形成ガイドライン



「北国らしい景観形成」を推進するため、広域的な観点から、主要な交通機関の結節点である新千歳空港へのアクセス沿道景観形成の向上を目的に策定されました。

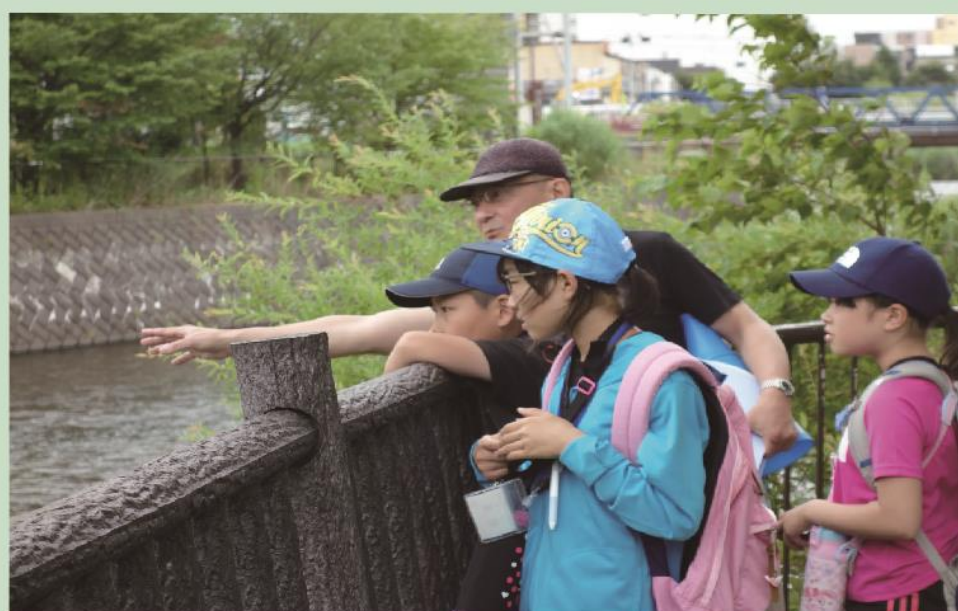
千歳市は、協議会の一員として、ガイドラインの周知などを行い、新千歳空港アクセス沿道における屋外広告物の適切な指導に取り組んでいます。

千歳ウェルカム花ロード



北海道の空の玄関である新千歳空港周辺を花で彩り、北海道に訪れる方々が初めて目にする北海道を彩り豊かなものとし、次世代を担う子供たちの「おもてなしの心」を育むことを目的として、小学生やボランティアの方々に参加していただき、シーニックバイウェイ北海道の取り組みとして、毎年活動しています。

ジュニア景観士講座



将来の千歳のまちづくりを担う子供たちが、都市景観に興味や関心を持つ“心”の育成を目的として、実施しました。

夏休み期間中の2日間で、景観アドバイザーやスタッフから「景観」に関する説明を聞きながら、印象に残った景観を写真撮影し、「探検マップ」を作成し、意見交換を行ったほか、講座終了後に「展示会」などを行いました。

景観講座



景観講座は、景観づくりの意識の向上や関心を持つ人材育成、千歳市の「景観」のPRを目的として、市民団体との協働事業で実施している講座です。

講座では、千歳市景観アドバイザーやスタッフによる景観の講話や意見交換を行ったほか、「ちとせ景観マップ」の作成・配布などを行っています。